



年末になり各種の新語や流行語の大賞が発表されています。三省堂の今年の新語大賞は『**びえん**』でした。若い人が SNS などでする言葉で、悲しい気持ちを表しているようです。（あたりまえですが、私の年齢では関係なし）

2月末からの状況はまさに“びえん”がぴったりな気がします。コロナ禍で、子どもたちにもたくさんの負荷がかかり、保護者の皆様にも多大のご負担・ご心配をおかけし、教職員にも大きな負担やストレスを負わせ、それらを思うと私自身も日々“びえん”な10か月を過ごしてきました。ありがたいことに、子どもたちの素直ながんばりと保護者の皆様の温かいご理解・ご協力、地域・各団体の皆様の温かいご支援、教職員の懸命のがんばりを、あらためて通年の何十倍も感じることができました。

今回の感染症は、潜伏期間が長めでしかも発症する少し前からウィルスが放出され始めるというところに特殊性があります。無症状も多いので症状が出た順番や検査で陽性判明の順番と、その人が感染した順番が必ずしも一致しないというところに複雑性があります。保護者の皆様にも年末年始もたいへん気をつかわれる生活になるかと思いますが、ぜひ子どもも大人も安心して楽しい冬休み、そして回復の令和3年になることを願っています。

「みんなの学習クラブ」
「津市 e-Learning ポータル」

「みんなの学習クラブ」については、先日個人のIDとパスワードを配布しました。「津市 e-Learning ポータル」は9月に配布し

ました。それぞれ大切に保管し厳重に管理をお願いします（突然の休校や休業でいつ必要になるかわかりませんので、なくされたらすぐ担任までお申し出ください）



市教委指導主事による職員研修

万が一の場合に、今のところは「みんなの学習クラブ」にある学習コンテンツを自宅学習の教材の中心とする方向です。なお、「津市 e-Learning ポータル」については、市教委コースもまだ構築中で、養正小のコースも今後構築をすすめていきますが、小学生にリモートで授業をするのはたいへん難しい面があり、まだ当面は市教委と連携し研究をすすめます。

なお、お知らせをしているように「津市 e-Learning ポータル」で動画を配信することは、少しずつ始めています。様々な録画形式のものを汎用的に見ることができるよう、いったん YouTube に制限付きで変換してその URL をリンクするようにしています。（制限付きなので、外部からの検索ではひっきりませんが、URL は必ずご家庭内にとどめてください）

35人学級

先週、閣僚折衝により実現の方向となったと報道されました。現在、1年生は35人、2～6年生は40人が学級の定数で、本校の場合、それを超えるかどうかで1クラスか2クラスになります。まだ国会の議決を待たないと正式決定ではありませんが、現1年生は2年次以降35人学級が適用され、今の人数（普通学級39人）ならずと2クラス編制になります。残念ながら現2～5年生は適用外です。いちばん問題は現2年生で、40人に足りない現状のままですと、新3年生から1クラスになります（2年次は「36人以上

ウラ面あり

学級解消」の特別措置があり現在は2クラス)。 来年度の各学年の学級編制については、転出入の状況を見極めながら2月ごろにこの紙面に書かせてもらいます。

保護者アンケートから ①

たいへんお忙しい中ご協力ありがとうございました。集約・集計し分析ののち次号以降に結果を掲載します。今回は、コロナ禍での学校運営についての欄を設けましたところ、たくさんの感謝や温かいお言葉をいただきありがとうございました。その欄以外の一般のご意見等について、取り急ぎ2件のみ回答をさせていただきます。

体操服の名札

名札については昨年度の後半からくるりん名札を導入しました。体操服についてはそのままでしたが、毎年お声をいただいているので、プラスマイナス両面を検討し、登下校時の安全を優先し、新1年生から体操服の縫い付け名札は廃止します。新2年生以上も無理にとっていただく必要はありませんが、つけない方向に変更をよろしくお願いします。

(内側のタグなどへの記名はお願いします)

トイレ改修

毎年お声をいただき、平成28年度の改修が十分でなかったけれど再度大規模に改修してもらおうのは難しいと同様の回答をしてきました。今回、市の避難所の環境の改善で市内の学校のトイレの189基を洋式化されることになり、うち6基分を本校にわりあててもらい工事がはじまりました。残念ながら、これは大規模避難所になったときのための対策で、避難所となる北校舎普通教室に近いトイレが対象となり、本校の懸案の西校舎のトイレではありません。しかし、6基分でも改修してもらえればそれにこしたことはないです。西校舎については今後も要望は続けていきます。

※冬休み中から1月にかけて、休日でも工事の方が校舎に入りますので人影が見えます。

4年生防災学習

災害や防災にかかわる社会科や総合学習をすすめてきました。自分たちの避難経路の課題・いろ



神社についた4年生

んな時間帯での身の守り方・防災備品などについても広く学習をしました。津波対応の場合、3F か屋上への垂直避難と比佐豆知神社への避難の2案があり、それぞれの一長一短は昨年度の第4号に書いたとおりです。今年は久しぶりに比佐豆知神社への避難訓練を予定していたら、1学期はコロナ禍で実施できませんでした。4年生以下はまだ神社への避難をしてことがありません。そこで、今後高学年になる4年生に学習も兼ねて課題も探りながらルートの体験をしました。



コロナ禍で防疫に目がいきがちですが、学校としても防災・防犯・交通安全の体制も忘れてはならないことです。3学期には防犯対応の避難訓練を実施します。防犯についてはカメラの設置・来訪者名札や名簿の設置、大門交番・津警察者との細かな連携などをすすめてきました。また交通安全についてもPTA から第一優先として新玉亭様前の交差点の安全対策を要望してもらっています。昨年度から「とまってくれてありがとう」の指導も引き継いでいます。

こぼれ話①：2年生が九九の学習をしているところにいったとき、子「校長先生は、何の段まで言えるの？」私「百の段まで言えるさ」子「えー！百の段まで言えるの」数人集まってきました。子「いっぺん言ってみてえ〜」私「ひやくいちがひやく」子「何やあ〜」みんなちっていきました。
こぼれ話②：朝、児童玄関に立ちにいくのに立ち上がったらちょうど校長室の前で目が合った子がいました。そのあと歩いていくとき職員室からも目が合い、運動場側出入り口から出たらその子が、「やったあ、きょうはもう3回も校長先生にあつた！」と言ってもらいました。うれしいですね。